一．次の傍線部の意味を考え、訳の空欄を埋めなさい。

1　ここにおはするかぐや姫は、重き病をし給へば、

【訳】ここに〔　　〕かぐや姫は、重い病気にかかっていらっしゃるので、〔　　〕

2　今もみそなはし、後の世にも伝はれとて、

【訳】（醍醐天皇が）現在も（多くの和歌を）〔　　〕、後世にも伝わるようにと、〔　　〕

3　岩隠れの苔の上になみゐて、かはらけ参る。

【訳】岩陰の苔の上に並んで座って、杯（のお酒）を〔　　〕。〔　　〕

4　忠岑（ただみね）も禄たまはりなどしけり。

【訳】忠岑も褒美を〔　　〕などした。〔　　〕

5　薬の壺に御文添へて参らす。

【訳】薬の壺にお手紙を添えて（帝に）〔　　〕。〔　　〕

6　「これをなん、身にとりておもて歌と思ひ給ふる。」と言ふ。

【訳】「これ（この歌）を、自分にとっての代表歌と思い〔　　〕。」と言う。〔　　〕

7　かしこき仰せ言をたびたびうけたまはりながら、みづからはえなん思ひ給へ立つまじき。

【訳】（帝の）恐れ多いご命令を何度も〔　　〕ながら、私自身は（参内を）思い立つことができませんでした。〔　　〕

8　西国にて左の中将殿失せさせ給ひさうらひぬ。

【訳】西国で左中将殿は〔　　〕。〔　　〕

二．次の傍線部の意味を考え、訳の空欄に入る適切なものを選んで記号で答えなさい。

1　「影をば踏まで、面（つら）をやは踏まぬ。」とこそ仰せられけれ。

【訳】（道長は）「影を踏まないで、顔面を踏んでやる。」と〔　　〕た。〔　　〕

〈ア．おっしゃっ　イ．いらっしゃっ　ウ．ご覧になっ　エ．お思いになっ〉

2　御前に御覧ぜさせむとすれど、上のおはしまして大殿籠りたり。

【訳】中宮様にご覧にいれようとするが、帝がいらっしゃって〔　　〕た。〔　　〕

〈ア．お治めになっ　イ．おやすみになっ　ウ．お召しになっ　エ．ご覧になっ〉

3　主上は今年六歳、いまだいとけなうましませば、なに心もなう召されけり。

【訳】（都落ちの際、）帝は今年六歳で、まだ幼くていらっしゃるので、無邪気に〔　　〕た。〔　　〕

〈ア．おっしゃっ　イ．お乗りになっ　ウ．ご覧になっ　エ．お治めになっ〉

4　帥殿（そちどの）の、南院にて人々集めて弓あそばしに、この殿渡らせ給へり。

【訳】帥殿が、南院で人々を集めて弓（競弓）を〔　　〕たときに、この殿がお渡りになった。〔　　〕

〈ア．お与えになっ　イ．ご覧になっ　ウ．お召しになっ　エ．なさっ〉

5　いと切に聞こえさすべきことありて、殿より人なむ参りたると聞こえ給へ。

【訳】ぜひとも〔　　〕なければならないことがあって、お屋敷から人が参上したと申し上げてください。〔　　〕

〈ア．お聞きし　イ．お聞きになら　ウ．申し上げ　エ．おっしゃら〉

6　御輿（みこし）に奉るを見奉るには、あけくれ御前に候ひつかうまつるともおぼえず。

【訳】御輿にお乗りになるのを拝見すると、毎日御前に〔　　〕とも思われない。〔　　〕

〈ア．お仕えなさる　イ．お仕えする　ウ．お仕えします　エ．お仕え申し上げる〉

7　皇太后宮（くわうたいこうぐう）の時めかせたまふ盛りにさぶらひたまひて、人より優なる者とおぼしめされたりけり。

【訳】（清少納言は）皇太后宮が寵愛をお受けになっていらっしゃった盛りに〔　　〕、他の人より優れた者と思し召しを受けていた。

〈ア．退出なさって　イ．おうかがいなさって　ウ．参上し　エ．お仕えなさって〉　〔　　〕

三．次の単語の意味を考え、空欄を埋めなさい。

1　たまふ〈尊敬〉
　①本動　お与えになる・くださる
　②補動〔　　〕
2　しろ（ら）しめす　しらす
　①本動　ご存じである
　②本動〔　　〕
3　まうづ
　①本動〔　　〕
4　まかる
　①本動〔　　〕

四．次の単語の意味を考え、空欄に入る適切なものを選んで記号で答えなさい。

1　ます・います
　①本動〔　　〕
　②補動　…なさる・お…なる
〈ア．お乗りになる　イ．いらっしゃる　ウ．お治めになる　エ．お聞きになる〉
2　おぼす・おぼしめす・おもほす
　①本動〔　　〕
〈ア．お思いになる　イ．ご存じである　ウ．召し上がる　エ．お治めになる〉

五．次の傍線部を現代語訳しなさい。

1　〈後鳥羽院は〉さまざまめでたくもあはれにも色々なる都の事どもを、ほのかに伝へきこしめす。

2　通盛の卿いまをかぎりの文を書いて、小宰相殿のもとへつかはす。

六．次の傍線部の敬語の種類は、A「尊敬」・B「謙譲」・C「丁寧」のうちどれか。記号で答えなさい。

1　帝は赤色の御衣（おんぞ）奉れり。　〔　　〕

一.
1 いらっしゃる
2 ご覧になり
3 召し上がる
4 いただき
5 差し上げる
6 ます
7 お受けし
8 お亡くなりになりました

二.
1 ア
2 イ
3 イ
4 エ
5 ウ
6 エ
7 エ

三.
1 …なさる（お…なる）
2 お治めになる
3 …へ参上する（おうかがいする）
4 …から退出する

四.
1 イ
2 ア

五.
1 お聞きになる
2 おやりになる

六.
1 A